

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年2月10日

事業所名: つくしんぼ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	25	0	雨の日は室内遊びのコーナーづくりについて廊下をなど場所を工夫して設定しスペースを確保している。	行事や保護者会の催しに使用する物品や制作の一時保管など重なった場合にスペースの確保に苦慮している。
	2	職員の配置数は適切であるか	25	0	運転手の体調不良による休業では園内職員が補い、また、前職員に依頼して送迎を継続した。	常勤パート保育士が中期に退職となり、保育職員は不足状態を改善する事は出来ず、パート職員の協力と常勤職員の時間外事務が増えている。職員を確保と、園内職員の業務連携により、改善していきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	0	作品の展示も位置やグループや特性を考慮し、工夫している。情報伝達については、中期にメール一斉配信を可能として保護者、職員に同時に文面で伝えられるようにした。	今後もわかりやすい文章でのお知らせを心がけて継続します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	0	園内園庭のすべてのスペースを活用して、わかりやすく行動できるように動線づくりをして清潔に心がけている。	保育室以外の部屋が少なく、物品の保管など工夫しているが、スペースを保つ事が困難な時期もあり、検討工夫していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	24	0	毎日の保育反省を行ない、次の日への改善実施できるようにしている。中期の総括は保育、調理、他職員全員が参加して行い次期へつなげている。	今後も継続します。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	22	0	保護者意見については、園職員で検討して改善につなげていきます。	今後も検討して改善を継続します。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	21	0	事業所ホームページに掲載公表の予定。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	25		法人独自の第三者を交えた評価を行う。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	23	0	新型コロナウイルス感染症予防のため、園外研修の機会が減少し、参加を躊躇するところでもあり、園内での検討会や情報共有を大切に質の向上を目指しています。	今後も継続します。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	21	0	園児ひとり一人の発達を確認して、課題を保育目標に組み入れて児童発達支援計画を作成し、保護者に説明共有しています。	今後も継続します。

適切な支援の提供

11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20	0	新版K式による発達相談と日常生活行動について、保育士と保護者の情報をもとに相談を実施している。	今後も継続します。
12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	0	支援計画には、生活、遊び、対人コミュニケーションに分類して検討し、保育の支援課題を設定している。	今後も継続します。
13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	20	0	グループ支援の中に個々の課題に沿って支援を行なっている。	今後も継続します。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20	0	毎月グループ会議で月計画し、毎日合同でデイリープログラムの反省と計画を行なっている。	今後も継続します。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	20	0	目指す発達の為に固定化せず、豊かな経験を重ねる活動プログラムになるように工夫している。	今後も継続します。
16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	19	0	個々の生活・遊び・コミュニケーション課題に応じた集団保育の中での個別課題をもとに計画を作成している。	今後も継続します。
18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	22	0	前日と毎朝に必ず打ち合わせして確認して保育を開始している。	今後も継続していきます。
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	22	0	毎日の反省でグループ保育と個々の状況を振り返り共有している。	今後も継続していきます。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	0	毎日保護者に連絡ノートでひとり一人記録し伝えている。また、毎日の支援と反省は、日誌に記録している。	今後も継続していきます。
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	21	0	年2回発達相談と共に保護者に面談し、園と家での様子も踏まえて支援計画を見直している。	今後も継続していきます。
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	21	0	各市町より、保健師が参加し、情報を共有している。	今後も継続していきます。
24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	22	0	各市町の子育て支援保健師、福祉担当等行政と学校、教育委員会、医療機関等必要な関係機関との連携を行なっている。	新型コロナウイルス感染症予防及び許容量がオーバーし、医療受診待ち期間が長く医療連携が困難な状況である。
25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				

関係機関や保護者との連携	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	20	0	行政保健師、教育、福祉と連携し、情報を共有している。	今後も継続していきます。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	20	0	主治医、医療機関と連携し情報を共有している。	今後も継続していきます。
	28	(児童発達支援のみ)移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	0	転園、平行通園児について、体験、見学し、支援内容の情報共有し、移行支援を行っている。	今後も継続していきます。
	29	(児童発達支援のみ)移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	0	保護者の同意を得て、教育委員会に文章及び会議に参加して情報を共有し保育観察をしていただいている。	今後も継続していきます。
	30	(放課後等デイサービスののみ)就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスののみ)学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	22	0	橋本市園長会、法人内園長会、児童発達支援部会で助言や情報を得ている。	今後も継続していきます。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	15	体験、見学以外に交流の機会を持っていない。	現状では、市の療育「たんぼぼ園との交流は例年行なっているが地域の園とは体験以外での交流は行なっていない。新型コロナウイルスが落ち着いた後に交流の方法を検討していきます。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18	1	自立支援協議会子ども部会へは継続参加している。	今後も継続します。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	22	0	連絡ノートや電話、送迎時や相談日に伝え合って共通理解するように努めている。	今後も継続していきます。
保護者への	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	20	0	保護者教室、相談日、連絡ノートや送迎時に対応の家族支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	22	1	運営規程の保護者への配布	今後も継続していきます。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	20	0	個々に面談して、説明し、サイン印鑑をいただいている。	今後も継続していきます。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	23	0	発達相談年2回、家庭訪問年1回、親子保育月2回、保護者教室月1回には相談を持つ他毎日の送迎時に支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	24	0	保護者会活動についての相談、支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	0	入園のしおりと入園説明会、行事ごとに相談出来る事をお知らせしている。	今後も継続していきます。

説明責任等	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	23	0	園便りを毎月発行、行事予定の詳細はその都度別にお知らせしている。	今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	26	0	関係機関への情報提供と写真掲載は保護者の同意を得たものに限って行なっている。	今後も継続していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	24	0	連絡ノートを活用する他、具体物を使って説明伝達に配慮している。	今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25	0	コロナの影響で招待は出来ていないが、行事実施をお知らせしている。	できるだけ外部より人が入ることを避けていますので、地域の皆様を招待する事ができません、つくしんぼ園の保育の様子や子ども達の理解をいただく為に、文集やお便りで理解を深めていきます。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	25	0	毎月避難訓練。具体的な想定による訓練が必要かと思えます。	いろいろな想定での避難訓練を実施していくように検討していきます。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	26	0	毎月避難訓練。具体的な想定による訓練が必要かと思えます。	いろいろな想定での避難訓練を実施していくように検討していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	24	0	入園時の調査書類や行政からの情報提供によって確認している。	今後も継続していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	21	1	行政保健師、保護者と連携し、消防緊急対応の情報を共有している。	今後も継続していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	14	事例集は作成していない(4)	実際の反省会やケース検討会では事例検討している他、事故報告書の提出で終了となっています。今後検討していく必要があります。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	24	0	法人内、園内で研修会を持って虐待防止を図っている。	今後も継続していきます。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	14	拘束は行なわない。(12)	今後も継続していきます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年2月10日

事業所名: つくしんぼ園

保護者等数(児童数) 36 回収数 35 割合 97.2%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	2	0	0	・コロナ対応では難しい? ・園庭が少し狭いけど仕方ないです。 ・工夫して確保されて居ます。廊下も広く、庭も広くてしっかり遊ぶ場所がある。	園庭の自然を含めて園舎の良さを伝えていきたいと考えます。制作の仕上げ置き、運動会などイベントの準備ではスペースが少し狭くなる期間もあります。活動スペースが圧迫されないようにするためにもプレハブ等のスペースを新たに検討していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	0	0	1	・1人1人をよく見てくれています。 ・子どもの特性をよく理解して対応していただけて満足です。 ・いつも十分に職員の人数が多い状態だと思う。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	1	1	0	・適切だと思います。 ・お遊戯室が2階のみになっており、足が不自由な子どもには行きにくい場所である。	2.について、2階階段利用のメリットを保護者に十分に伝えることができていないことがわかりましたので、お便りや機会を捉えて伝えていきたい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	0	0	0	・全体的に清潔です。いつもきれいな空間で心地よく過ごせていると思う。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	35	0	0	0	・とてもよく分析されて居ます。十分に考えてくれている。	
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	0	0	0	・適切だと思います。お遊戯室が2階のみになっており、足が不自由な子どもには行きにくい場所である。わかりやすい内容になっている。	
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	35	0	0	0	・行なわれて居ます。心配な事は先生から丁寧に報告してくれている為、安心して居ます。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	33	1	0	1	工夫されて居ます。固定されておらず、考えてくれている。	お便りを検討、改善して、活動プログラムや活動の様子等をわかりやすくお知らせできるようにしていきます。
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	6	10	7	・年少なのか、今はあまり交流はないような気がします。 ・コロナにより、交流は少なくなったと思う。 ・障害のない子どもと活動したという報告等がないためわからない。	地域のこども園との交流は、転園を検討しての体験等以外は実施出来ていません。感染症予防を行いながら交流できる方法を検討していきたい。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0	0	・説明していただいています。理解できるように、しっかり説明してくれている。	
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	33	2	0	0	・書類のみの説明なのでそれで良いのかよくわかりません。 ・説明していただいています。	個別支援計画は面談で説明して了解いただいています。できるだけ丁寧に具体的に説明していきたく思います。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	31	1	1	2	・していただいています。	日常の家庭生活での対応について、園内での具体的な対応方法や結果をノートや電話、送迎時や面談保護者教室の機会を使って伝える方法をとっていますが、さらに工夫して丁寧に説明していきたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	34	1	0	0	・細かく説明してくれて安心です。日頃の状況をしっかりと説明してくれており、こちらも言いやすい状況となっている。	ノートや電話、送迎時、及び発達相談や懇談等様々な機会を通じて情報共有を行なっていますが、より、質問しやすく、話したいと思える環境づくりを行なっていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	0	0	0	・発達相談等、生活の様子、発達のことなど詳しく知れてよい。 ・相談しやすい場所であり、相談にのってしっかり助言をしていただいている。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28	4	1	2	・連携がすごくいいです。	保護者会活動はラインで連絡が主流になりつつありますが、全員連絡が可能な状況にはなっていないことから、紙ベースでのお知らせをノートにはさんだり工夫していただいています。常に連携して活動支援を行なっていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	32	1	0	2	・丁寧でわかりやすく、迅速に連絡してくれている。	ノートや電話や送迎時、発達相談や懇談等様々な機会を通じて相談を把握して、保育士、発達相談員、保健師が対応していますが、より、質問しやすく、また、話したいと思える時に対応できるように体制づくりしていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	3	0	1	・連絡帳や電話ではじっくり向き合せて下さっている。 ・配慮されています。	連絡ノートや電話だけでなく、いつでも意思疎通できているので安心と感じていただいているように、親子保育や教室等の来園の機会を大切にして、丁寧に情報伝達していくように工夫します。
⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	31	0	3	1			

	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	32	2	0	1	・周りの人が居てる中では、なかなか相談しにくい。	来園者対応や相談、道具置き、等すべてを1室で行なっていますので、保育時間中、保護者に園舎奥の園長室に入いただくことで園児が不安定になることもあり、玄関で、立ち話となることがほとんどの状況です。落ち着いて懇談が出来る部屋が必要です。整備できるまで、ノート等で相談の意向をキャッチし、声かけて別場所など周囲に配慮して対応していきます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	33	1	0	1	・説明していただいています。	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	1	0	4	・訓練がなされているか等の連絡が入ってこない為わからない。	毎月のお便りに避難訓練の予定をお知らせしていますが、十分ではなかったと考えられます。お知らせする方法を検討し、丁寧に伝えて行きたいと考えています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	31	4	0	0	・行く前に嫌がります。玄関を出ると楽しみにしています。 ・とても楽しそうです。 ・はい、とても楽しみに通っています。→毎日楽しみにしており、嫌がることはない。 ・朝、園に行く準備を嫌がる時がある。	朝の準備に時間がかり、スムーズに通園できない時も、園に入るとキラキラと楽しんで活動している姿を、知っていただく工夫をしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	34	1	0	0	・大満足しています。 ・通って子どもが良い方向へ成長してかわった。 ・子どもが毎日楽しそうにしており、帰ってくると満足な顔をしている。	利用者全員が支援に大満足と感じていただけるように、園の運営を評価反省して日常と年間の総括を行ない改善を重ねます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。